

2年国語 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・句読点やかぎの使い方を理解して文や文章の中で使うことができること。 ・第2学年までに配当されている漢字を読んだり、文や文章の中で使ったりできること。 ・片仮名を書くとともに、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使えること。 ・順序を表す言葉をもとに、読んだり、書いたり、話したりできること。 ・語のまとまりや声の大きさ、読む速さなどに気をつけながら音読できること。 ・身近なことを表す語句の量を増やし、文章の中で使うことができること。 ・話す相手や場に応じて、普段の言葉と丁寧な言葉の使い分けができること。 ・本に親しみ、読書の楽しさを感じることができること。また、いろいろな本があることを知っていること。 ・昔話の読み聞かせを聞き、我が国の伝統的な言語文化に親しむこと。 ・姿勢や口形、発声や発音に注意して話すことができること。 ・点画（払い・折れ・反り）の方向に注意して、文字を正しく書いていること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・物語の場面ごとの登場人物や出来事について理解し、その様子を具体的に想像すること。 ・身近な出来事や経験した出来事を題材に選び、「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」と共に自分の気持ちも伝えること。 ・互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつなぐことができること。 ・自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、文章を書くことができること。 ・文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の良さを見つけることができること。 ・季節を表す言葉や日にち、時間、順序を表す言葉に着目し、時間の順序に沿って読むこと。 ・物語文を読んで、出来事を理解しながら、自分の経験と結び付けて感想をまとめること。 ・説明文を読んで、感じたことや分かったことを友達と共有できること。 ・語と語や文と文の続き方に注意しながら、つながりのある文章を書くことができること。 ・点画（払い・折れ・反り）の方向の違いを確かめていること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が聞きたいことを粘り強く集中して聞こうとすること。 ・粘り強く文章を読み返して間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりし、学習の見通しをもって書こうとしている。 ・積極的に言葉の働きに気付き、ねらいに沿って文章に表そうとすること。 ・積極的に第2学年までに配当されている漢字や片仮名を使い、今までの学習を生かして漢字学習に取り組もうとしていること。 ・伝え合うために必要な事柄を進んで選び、これまでの学習を生かして経験したことや調べたことを紹介しようとしていること。 ・物語や説明文など長い文章を粘り強く読み、すすんで感想を共有しようとする。 ・積極的に点画（払い・折れ・反り）の方向に注意し、文字を書こうとしていること。

2年算数 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・かけ算が用いられる場合やかけ算九九について知り、かける数が1増えるときの答えの増え方や交換法則を理解していること。 ・かけ算九九が用いられる場面を絵や図、言葉、式で表すことができること。 ・かけ算九九を構成し、確実に唱えることができること。 ・4けたの数について、数を書いたり読んだり、数や式の大小・相等関係を、不等号や等号を用いて表したりできること。 ・長さについて単位と測定の意味や、単位の関係を理解し、身の回りのものの長さを測定できること。 ・長さについて、およその検討をつけながら量の感覚を身に付け、長さの単位を適切に選択することができること。 ・たし算とひき算の相互関係について理解し、図や式に表して問題を解くことができること。 ・2分の1や3分の1などの簡単な分数について知り、いくつかに等分した大きさの1つ分を作り、それらの大きさを分数を使って表すことができること。 ・頂点、辺、面などの図形を構成する要素について理解し、正方形や長方形を組み合わせたり、ひごなどを用いたりして、箱の形を構成することができること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・数量の関係に着目し、かけ算の答えはかける数が1増えるとき、かけられる数の分だけ増えるという考え方などを基に、乗法九九の構成の仕方を考え工夫し、表現できること。 ・100のまとまりに着目し、10個になるとまとめて千の位で表す仕組みを考え、表現すること。 ・「メートル」の単位の必要性に気づき、身の回りのものを長さに着目してとらえていること。 ・数の関係に着目して場面を図に表して構造をとらえていること。 ・同じ大きさに分けるという操作に着目し、分けた大きさの表し方を考えたり、2つの数量の関係に着目して倍や分数の意味を捉えられたりすること。 ・頂点、辺、面などの図形を構成する要素に着目し、箱の形の特徴を説明できること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・かけ算九九の学習を振り返り、すばやく答えが求められるというかけ算九九の良さに気づき、粘り強く練習に取り組むこと。 ・かけ算のきまりを活用することによって、計算の工夫や確かめをすることができるという良さに気づき、今後の学習に活用しようとする事。 ・身の回りにあるものの長さに関心をもち、m（メートル）の単位を用いて長さを表すよさに気づき、今後の生活や学習に活用しようとする事。 ・図に表すことで答えの求め方がわかりやすくなるという良さに気づき、今後の学習に活用しようとする事。 ・ものを等分した大きさを表すことができる、という分数の良さに気づき、今後の生活に活用しようとする事。 ・身の回りには、はこの形をしたものが多いことに気づき、面の形や数に注目してはこの形を分類し、粘り強くはこの組み立てに取り組むこと。

2年 生活 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共の決まりやマナーなどについて知り、守ることができること。 ・公共施設やお店の見学活動を通して、場所や人、ものやことに興味をもち、見つけたことをまとめ、友だちどうして伝え合うことができること。 ・グループごとに話し合いながら、遊びの計画を立てたり、設計図を作ったりすること。 ・自分の幼い時のことなどをインタビューすることで知り、自分の成長を支えてくれている人々が多くいたことに気づいていること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共の決まりやマナーなどについて友だちどうして教え合うこと ・公共施設やお店の見学活動を通して、見つけたことをカードに絵や言葉で書いて友だちと交流し合うこと。 ・自分たちの考えた遊びについて、みんなで楽しく遊べるようにルールや道具などを工夫していること。 ・自分の成長について調べたことや分かったことなどをカードにまとめ、成長を支えてくれた人たちに自分の言葉で感謝の気持ちを表していること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町の施設やお店、人々の様子を振り返り、さらに自分で調べたいことを見つけて主体的に調べていること。また、見つけたことや気付いたことを友達に伝えようとしていること。 ・身の回りの材料を使って、どんな遊びができるかをすすんで考え、グループごとに話し合いながらよりよいおもちゃ作りをしようとしていること。また、互いに協力して楽しく遊ぼうとしていること。 ・自分の成長に関心を持ち、自分の思い出やこれから頑張りたいこと、将来の夢などをすすんでカードにまとめたり、伝えたりしようとしていること。

2年 音楽 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想（音楽の雰囲気や表情）と音楽の構造（速さ・強弱・リズムなど）との関わりに気付くことができること。 ・手拍子によるさまざまな音の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いていること。 ・鍵盤ハーモニカや木琴、小物楽器などの楽器を、音色や響きに気を付けて、演奏できること。 ・鍵盤ハーモニカや木琴、小物楽器などの楽器を、お互いの楽器の音や伴奏を聴きながら、拍に合わせて歌ったりリズム打ちしたりする技能を身に付けること。 ・身近な音符・休符・記号・用語を理解して音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想を感じ取って表現を工夫して、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いをもっていること。 ・音遊びを通して音楽づくりの発想をもち、どのように音を音楽にしていくかについて考えをもっていること。 ・強弱、タイミング、打つ回数などを聴き取り、よさや面白さを感じ取りながら、音遊びを通して音楽づくりの発想をすること。 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出し、曲全体を味わって聴いていること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな拍子の音楽など、互いの音や表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら学習活動に取り組むこと。 ・鍵盤ハーモニカや木琴、小物楽器などの楽器の演奏に興味をもち、音の強弱の変化や違いに気付き、すすんで学習活動に取り組むこと。 ・楽器の演奏などできるようになるために考えたり、粘り強く練習したりと、主体的に取り組むこと。 ・友達と協力して学習活動をしようとしていること。

2年図工 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・不思議なたまごから生まれるものを、思いを広げて表す時や、型紙を作ったり、作った型紙を使って型紙を写したりして表す時の感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気づいている。 ・ストローで動く仕組みから思いついたものを表す時の感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気づいている。 ・クレヨン・絵の具などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表すこと。 ・手や指の感覚を十分に働かせて、材料に関わり、何度も試しながら、つくりたい形に向かって工夫できること。 ・はさみ、カッター、木工用接着剤、テープなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表すこと。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分の表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えていること。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、細い紙や、つないだりつるしたりしてできた形や色などを基に、造形的な活動を思いつき、感覚や気持ちを生かしながらどのように活動するかについて考えていること。 ・触った感じやいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら手や指で描いて感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えていること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色の面白さや楽しさ、不思議さを自分なりに感じ取り、感じ取ったことを表す楽しさを味わっていること。 ・表現したり鑑賞したりすることが一体になりながら楽しく活動しようとしていること。 ・作り出す喜びを味わい、楽しく紙で作った形を版に表す学習活動に取り組もうとすること。 ・自分で作り出す喜びを味わい、楽しく自分で作ったたまごから生まれるものへの思いを広げながら表す学習活動に取り組もうとすること。 ・世界に一つだけの洋服を作る学習活動に取り組み、作り出す喜びを味わうとともに、形や色などに関わり、想像したことを表現しようとする事。

2年体育 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・軽快なリズムにのって踊ることができること。 ・前方や上方にいろいろな動きで、跳ぶことができること。 ・体のバランスをとって座ったり、立ったり、跳んだりすることができること。 ・リズムよく低い障害物を跳び越しながら走ることができること。 ・跳び箱を使って、跳び乗りや跳び下りをして遊んだり、着手、着地などでよい動きが身に付けられたりすることができること。 ・ねらったところにボールを蹴ることができること。 ・マットを使っていろいろな方向への転がり、新しい転がり方などを楽しく行うことができる。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体のバランスの取り方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。 ・リズムよく走ったり跳んだりする簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。 ・ねらったところに当たるように、ボールの蹴り方を工夫し、考えたことを友達に伝えること。 ・マットを用いた簡単な遊び方を工夫し、友達のよい動きをまねすることができること。 ・跳び箱を使っての運動遊びの動き方を知り、友達のよい動きを見つけることができること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・すすんで運動遊びやゲームに取り組み、粘り強く練習しこれからの日常生活に生かしていこうとすること。 ・体を動かすと気持ちがよいことや、運動すると汗が出て心臓の鼓動が激しくなるなどの自分の心と体の変化に気づくこと。 ・運動の順番やきまりを守ったり、勝敗の結果を受け入れたりしようとする事。 ・友達と仲よくゲームをしようとする事。 ・用具の準備や片づけ、場の安全に気をつけて活動すること。